

フィールド宝探しゲーム

(1) 概要

自然の中を散策しながら、条件に合った自然の物（草・花・木・実など）をグループで探し回って集めるゲームです。

集めた物は、他のグループに説明しながら紹介をします。



(2) 準備物

- ・ビニール袋（大45ℓ程度）班で1枚
- ・ビニール袋（小10ℓ程度）各自1枚
- ・ビニール袋（小2ℓ）注意植物紹介用
- ・長机（班ごとの採取物置き場）

※準備物については原則、団体でご準備いただくことになります。（詳しくは、P119の〈ご注意〉を参照してください。）

(3) 手順

- ① 子どもたちに対し、例えば「赤いもの」「背の高いもの」「ふわふわしたもの」「丸いもの」「班の宝物」など、見つけてくるものの条件を提示します。
- ② 班の意識を高める班の合図を決め、かけ声をかけてから出発します。
- ③ 子どもたちは、グループでその条件に合った物を探し回り、見つけた物を持って、スタート地点に戻ってきます。
- ④ グループで見つけた物を、他のグループに一つずつ紹介し、どこのどの部分が条件に合っているかを説明します。

(4) アクティビティのポイント（特性）

- ① 初めて合った友だちに、「よろしく」と面と向かっていうこともできますが、お互いにまだ緊張や固さがとれていない状況なので、直接的にやりとりを強要するような関係作りではなく、他に目的を持ちながらお互いの関係を少しずつ作っていくようなプログラムとして進めていきます。
- ② グループの中では、次第にその条件に適合するかしないかを話し合いながら自然物を探す光景が見られるようになり、自然の中を散策しながら、お互いを知り、仲良くなる一歩としての時間を楽しく持てるゲームです。

(5) 留意点

- ① 安全指導が大切です。
 - ・ かぶれやすい植物などを紹介し、むやみに触ったり採ったりしないよう注意します。
（実物を見せて注意を与えると効果的です。）
 - ・ 注意すべき虫や小動物の種類や潜んでいそうな場所などの情報を伝え、「こんな場所には近づかないようにしよう。」と注意します。
- ② グループでの行動を主としてとらえながらも、個々の動きや発言に留意し、いい気づきや発言をみんなに伝え、紹介します。

